

## 聴覚・発話チェックリスト

(お子様の聴覚をモニターするのに活用してください)

### 出生から生後3か月まで

- 聞きなれた声や音に引き付けられる
- 急に大きな音を聞くと驚いたり、勢いよく体を動かしたりする

### 3-6か月

- 興味を持った音の聞こえる方に目や頭を向ける
- 聞いているように見える
- 音がするとすぐ目を覚ます
- 発話のような音声を発し始める

### 6-12か月

- 「ダメ」や「バイバイ」といった簡単な言葉を理解する
- 発話を真似し始める
- 小さな音に顔を向ける

### 12-18か月

- 週を追うごとに、新しい言葉を理解しているように見える
- 質問されると、人や体の一部や玩具を指す
- 「座って」などの簡単な話し言葉による指示に従う
- 実際の言葉を2-3語言う。例「ボール」「犬」「車」

## 私の赤ちゃんの聴覚精密検査予約

言語聴覚士はあなたの赤ちゃんの聴覚を、生後12カ月になる前に検査したいと考えており、予約時間を手配するために連絡を差し上げます。

### 言語聴覚士予約

聴覚精密検査サービス: .....

住所: .....

電話番号: .....

担当者: .....

日時: .....

### 予約した診察に行けなくなった場合はどうしたらよいでしょうか？

予約した診察に行けなくなった場合は、言語聴覚士に連絡し、予約を取り直してください。

### 引っ越す場合はどうなりますか？

他の町や市に転居する場合には、上記の担当の言語聴覚士にご連絡ください。転居先の近所にある聴覚精密検査サービスをお知らせします。

連絡先や住所が変わった場合には、聴覚精密検査サービスにご連絡ください。担当者が追って予約についてご連絡します。

赤ちゃんが1歳になるまで聴覚精密検査サービスから連絡がなければ、言語聴覚士に連絡して診察を予約してください。

## Healthy Hearing Program 健康聴覚プログラム



### Your Baby's Follow-Up Hearing Test

あなたの赤ちゃんのフォローアップ聴覚検査

お子様の聴覚は時とともに変わります。

このパンフレットでは、赤ちゃんによっては**1歳の誕生日**までに、発見された危険因子によってはさらに早い**生後6週**で、聴覚を再度検査することが大切な理由を説明しています。



Queensland  
Government

# 正常な聴覚は、生まれた直後から、お子様の発話と言語の発達にとって非常に重要です

## 私の赤ちゃんは、聴覚スクリーニングにパスしました。なぜもう一度検査が必要なのですか？

あなたの赤ちゃんは1つ以上の危険因子を持っており、成長とともに難聴を発症する可能性が高まる恐れがあります。

あなたの赤ちゃんが、次の危険因子のどれかを持っている場合、聴覚スクリーニングの後6週以内に確認を受けることになります。

- 難聴と関連のある症候群
- 頭部または顔面の構造的な問題(例:口蓋裂)

あなたの赤ちゃんが次の危険因子を1つ以上持っている場合、1歳の誕生日までに確認が必要となります。

- 永続的難聴の家族歴:両親または兄弟が、子供の時から難聴を持っていたということを意味します
- 妊娠中または出産時の感染への暴露
- 生後、6日以上にわたる人工呼吸
- 出産時における重症の呼吸困難
- 重症の黄疸

これらの危険因子を持つ赤ちゃんのうち、難聴となるのはごく少数ですが、赤ちゃんが少し大きくなったら、言語聴覚士に聴覚を検査してもらうことが重要です。

## 言語聴覚士とは何ですか？

言語聴覚士は、詳しい聴覚検査をする技術と設備を持つ聴覚の専門家です。

## 私の赤ちゃんは音に反応しているようです。それでもフォローアップの聴覚テストが必要でしょうか？

難聴を持つ乳児の多くは、音によっては聞こえたり、反応したりします。従って、正式な検査をしない限り難聴を発見することはできません。

赤ちゃんの聴覚について心配なことがあれば、言語聴覚士に連絡し、早い時期に予約を取ることができます。

## 聴覚検査の時、どんなことをしますか？

言語聴覚士が聴覚検査を数種行い、赤ちゃんの聴覚系の各部を調べます。各検査とその結果は、診察時に説明します。

検査を受けることで、お子様の聴覚が正常かどうか、もしくは難聴があるかを確認できます。



検査の結果が出るまでに、お子様は1、2回の診察が必要になることがあります。

## 聴覚テストの費用はいくらですか？

公的聴覚精密検査サービスは無料で、メディケアの対象となっている乳児は、出生場所が公立病院か私立病院かに関わらず利用できます。民営の言語聴覚士にかかる場合は、予約前に費用について相談しましょう。

スクリーニング担当者がお住まいの地区の聴覚精密検査サービスについて詳しい情報を提供します。

## 私の赤ちゃんに難聴があったらどうなりますか？

お子様に一過性の難聴がある場合、言語聴覚士に再度診てもらう必要があります。一過性の難聴が改善しない場合、言語聴覚士は耳鼻咽喉科(ENT)の専門医に診てもらうことをお勧めします。

お子様に永続的な難聴がある場合、言語聴覚士から下記の専門家の一部または全部へ紹介してもらえます。

- 小児聴覚クリニック
- 耳鼻咽喉科専門医
- 小児科医
- オーストラリアン・ヒアリング(Australian Hearing)、補聴器調整のため
- クイーンズランド難聴患者家族支援サービス(QHLFSS)
- その他必要に応じた専門家によるサービス

上記のサービスを利用するにあたりQHLFSSがサポートを提供します。

難聴を早期に発見することによって、お子様は発話と言語の発達に向けた最高のチャンスを得ることができます。このチャンスを得ることは、お子様の将来の学習、社会、感情面での幸せにとって大切なことです。